

公表:令和 5年 4月 1日

事業所名:ぬくもりの森 北光

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか		○		行う活動によって場所を 変えている。	活動内容によっては、改 善が必要な時もあるの で、スタッフ間で再考して いきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	○				送迎・児童に対して職員 配置・対応方法について は、改善していく。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか		○			改善が必要になった個 所があれば順次対応し ていきます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標 設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○			各スタッフが参画して、 共有できる構造を工夫し ます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	○				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	○				ホームページにて記載し ています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	○				コロナ禍のため行えてい ないが、体制を整えてい きます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	○			外部研修を行っている。	
適切な支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課 後等デイサービス計画を作成しているか		○		事業所内カンファレンス や日々の記録にて、気 づいた事など職員間で 意見交換しています。	保護者に協力を得て情 報集めに取り組んでい るが日々の課題である為、 改善に努めます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか		○			機関支援のアセスメント シートを元に取り組んで います。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			スタッフ間で集団活動や 外出予定など話し合っ て決めています。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している か	○			児童の様子を考えなが ら、プログラムを実施し ている。	年齢層も高くなってい るので、活動の見直しが必要 の為、改善に努めま す。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細 やかに設定して支援しているか	○			対象児童によって活動プ ログラムを設定してい る。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画 を作成しているか	○			児童に合わせて活動を 計画を立てています。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確 認しているか	○				活動内容によっては、確認 する事もあるが、今後は連 携が取れるように、体制を 整えていく。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、そ の日行われた支援の振り返りを行い、気付いた 点等を共有しているか		○		気付いた事などがあれ ば、その都度スタッフ間 で話し合っている。	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			児童によって記録用紙を分け気づいた事は記載している。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年を基準にして考えています。	情報収集不足の部分もあるので、今一度スタッフ間で改善していきます。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○				
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		現在、該当児童はいません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○		該当するケースは多くないですが、必要に応じて情報共有していきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○		該当するケースは多くないですが、必要に応じて情報共有していきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		
保護者への説明	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○		コロナ禍もあり、参加できていません。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や連絡帳を使い、状況の変化など、保護者と話しをしています。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		現在、父母の会や保護者会はございません。要望も特別な状況です。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			都度対応しています。	

責任等	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月お便りを配布しています。	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○				
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		現在、招待行事等の予定はありません。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		周知する事がある場合、お便りや掲示で案内しています。	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回、避難訓練週間を設けて行っています。スモールステップで、段階を踏んで実施しています。	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的な研修の設定や虐待防止委員会の設定をしています。	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			必要に応じて、支援計画書盛り込んでおり、保護者の方に説明しています。	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者と確認にし、適切な対応をします。	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			毎月の会議および虐待防止委員会の中で、共有・検討を行っています。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表: 令和5年4月1日

事業所名: ぬくもりの森 北光

保護者等数(児童数) 18

回収数 16

割合 88%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	2			年齢が高くなっているの、以前から比べると狭く感じる。	活動スペースを考えながら、室内の配置等考えていきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	15	1			他のデイに比べると職員の人数はいる方だと思う。	特性によっては、若干人数多くさせて頂きました。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	5			バリアフリーではないが、サークルをきちんと使いこなしている。	現状、該当児童はいませんが、改善が必要になった個所があれば順次対応していきます。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	14	1			親との面談を通して計画立案してもらっている。援助もして頂いている。	今後も、面談など行い児童への活動に役立てたいと思います。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	14	2			もう少しバリエーションあってもいいと思う。	年齢層も高くなっているの、活動の見直しをしていきます。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	8	1	1	障がいの特性もあるので、難しいと思う。	ニーズに応じて検討していきます。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	1			都度プラン変更の時は、声をかけてくれる。	
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができていくか	15	1			お迎え時に話したりできている。	
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	1			送迎時に相談できている。	
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	8	4		コロナ禍からの始まりだったからやむ負えないと思う。	ニーズがあれば、検討していきます。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	3			早い対応をして頂いた。	苦情・要望があった際には、速やかに検討・改善・解答いたします。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1			何かあれば、口頭連絡の方が多いので安心できる。	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	1			毎月のおたよりで、子どもの様子等がわかり、行事内容も記載されているので助かる。	お便りやブログを毎月作成しています。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	14	2				
非常時等	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	2				

の 対 応	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	1			避難先まで歩いて訓練していた。	年2回行っており、実施報告をお便りに掲載しました。
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	15	1			言葉では聞けないが、表情良く行っている。	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	15	1			他の事業所と比べると、障がい重度の方が多いが、外遊びに連れて行ってくれたり、いつでも対応してくれるので助かっている。	外活動を通して、得るものも大きいのでこれからも新しい活動が提供出来るように対応して行きます。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。